

瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2022.10.31時点)

分類	保管場所	保管容量 ^{※1}	保管量 ^{※1}	前回集約からの増減 ^{※2} 2022.9.30 - 2022.10.31	エリア 占有率	保管量/保管容量 ^{※1} (割合)	トピックス			
瓦礫類	屋外集積 (0.1mSv/h以下)	A	13,800 m ³	2,200 m ³	0 m ³	16%	237,000 / 266,300 (89%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動 (エリアC) エリア整理のための移動 (エリアP1) フランジタンク除染作業 (エリアAA) 1~4号機建屋周辺関連工事 (エリアe) 		
		B	5,300 m ³	5,300 m ³	0 m ³	100%				
		C	67,000 m ³	66,400 m ³	微減 m ³	99%				
		F2	6,400 m ³	6,400 m ³	0 m ³	99%				
		J	6,300 m ³	6,200 m ³	0 m ³	99%				
		N	9,700 m ³	9,600 m ³	0 m ³	99%				
		O	44,100 m ³	44,000 m ³	0 m ³	100%				
		P1	62,700 m ³	60,900 m ³	-700 m ³	97%				
		U	800 m ³	700 m ³	0 m ³	100%				
		V	6,000 m ³	6,000 m ³	0 m ³	100%				
	AA	36,400 m ³	21,800 m ³	微増 m ³	60%					
	d	1,200 m ³	1,200 m ³	0 m ³	100%					
	e	6,700 m ³	6,200 m ³	+100 m ³	94%					
	シート養生 (0.1~1mSv/h)	D	2,700 m ³	2,600 m ³	0 m ³	97%			47,500 / 50,700 (94%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動 (エリアP2) エリア整理のための移動 (エリアm)
		E1	15,400 m ³	14,700 m ³	0 m ³	95%				
P2		6,700 m ³	5,800 m ³	微減 m ³	86%					
W		11,600 m ³	10,500 m ³	0 m ³	91%					
X		7,900 m ³	7,700 m ³	0 m ³	97%					
m		3,100 m ³	2,900 m ³	-100 m ³	96%					
覆土式一時保管施設、容器 (1~30mSv/h)	n	3,300 m ³	3,300 m ³	0 m ³	100%	16,700 / 17,900 (93%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動 (エリアE2) エリア整理のための移動、1~4号機建屋周辺関連工事 (エリアF1) 			
	L	16,000 m ³	16,000 m ³	0 m ³	100%					
	F2 ^{※3}	1,200 m ³	600 m ³	微減 m ³	51%					
固体廃棄物貯蔵庫	F1	700 m ³	0 m ³	微増 m ³	6%	28,200 / 39,600 (71%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動、1~4号機建屋周辺関連工事 			
	固体廃棄物貯蔵庫 ^{※3}	39,600 m ³	28,200 m ³	微増 m ³	71%					
合計(ガレキ)		374,400 m ³	329,400 m ³	-700 m ³	88%					
伐採木	屋外集積 (幹・根・枝・葉)	G	40,000 m ³	29,700 m ³	-1,500 m ³	74%	90,600 / 134,000 (68%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 増設雑固体廃棄物焼却設備による焼却 (エリアG) 		
		H	43,000 m ³	31,700 m ³	0 m ³	74%				
		M	45,000 m ³	27,000 m ³	微減 m ³	60%				
		V	6,000 m ³	2,100 m ³	微増 m ³	35%				
	一時保管槽 (枝・葉)	G	29,700 m ³	26,200 m ³	0 m ³	88%	37,300 / 41,600 (90%)			
T	11,900 m ³	11,100 m ³	0 m ³	94%						
合計(伐採木)		175,600 m ³	127,900 m ³	-1,600 m ³	73%					
保護衣	屋外集積	52,500 m ³	22,000 m ³	-2,700 m ³	42%	22,000 / 52,500 (42%)	<ul style="list-style-type: none"> 使用済保護衣等焼却量： 11,714 t (2022年10月末累積) 焼却灰・プラスト材のドラム缶相当数： 3,491 本 (2022年10月末累積) 焼却灰は固体廃棄物貯蔵庫9棟2階に放射性廃棄物として保管 			
	合計(使用済保護衣等)		52,500 m ³	22,000 m ³	-2,700 m ³	42%				

※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは50m³未満の増減を示す

※3 水処理二次廃棄物(小型フィルタ等)を含む

仮設集積の管理状況(2022.10.31時点)

分類	場所	保管容量※1	保管量※1	前回集約からの増減※2 2022.9.30 - 2022.10.31	エリア 占有率	保管量/保管容量※1 (割合)	トピックス
仮設集積	①	2,200 m ³	2,200 m ³	0 m ³	100%	55,200 / 72,800 (76%)	①：木材等を破碎し減容を図るための仮設集積 ②：可燃物等を圧縮し減容を図るための仮設集積 ③～⑤：一時保管エリアとして設定するため、実施計画の変更認可申請申請中 ⑥：2023年3月末までに移動して解消する
	②	2,000 m ³	1,900 m ³	-100 m ³	93%		
	③	2,000 m ³	2,000 m ³	0 m ³	98%		
	④	44,800 m ³	38,300 m ³	+2,900 m ³	85%		
	⑤	18,800 m ³	8,700 m ³	+800 m ³	46%		
	⑥	3,000 m ³	2,200 m ³	-800 m ³	73%		

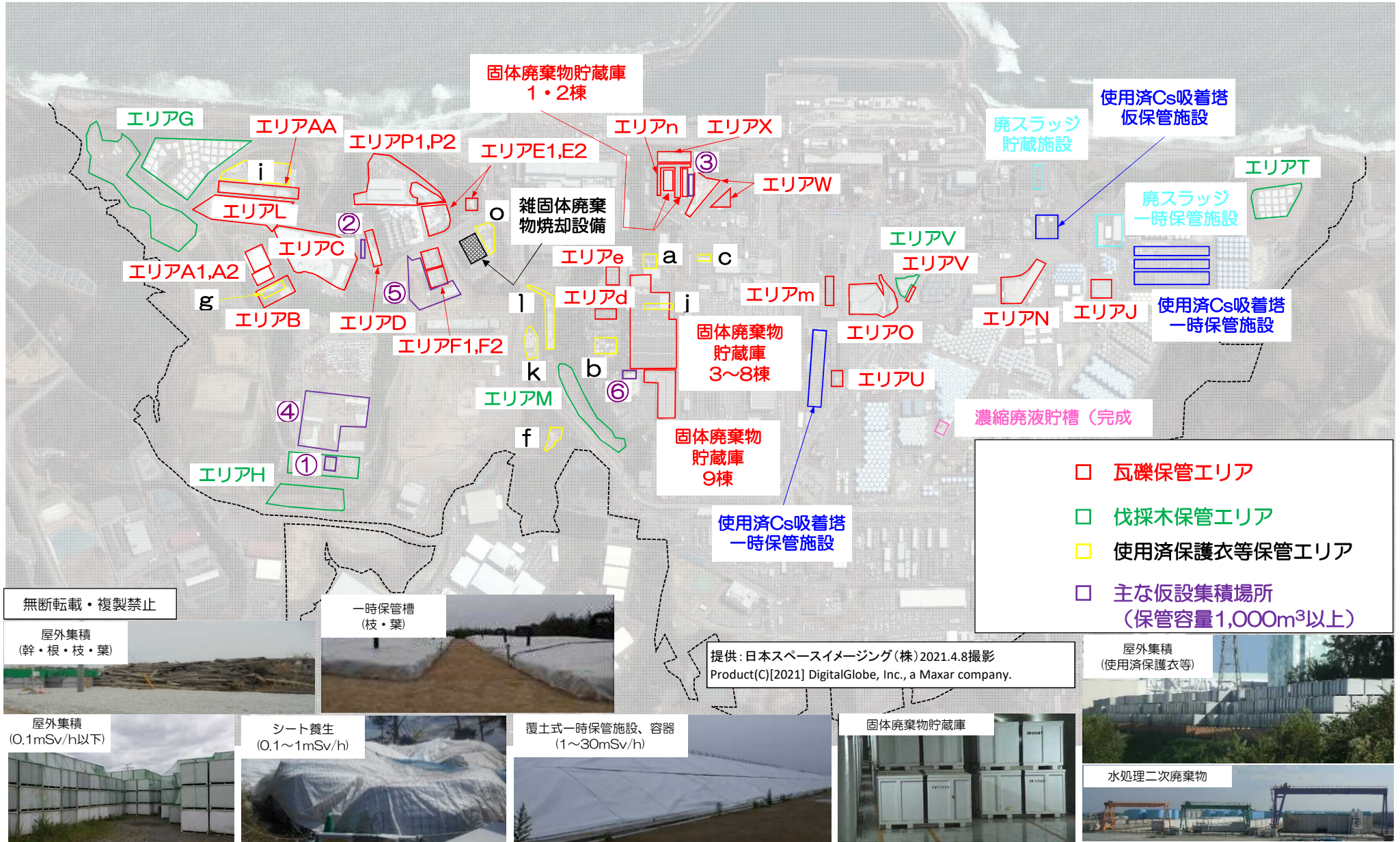
※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは50m³未満の増減を示す

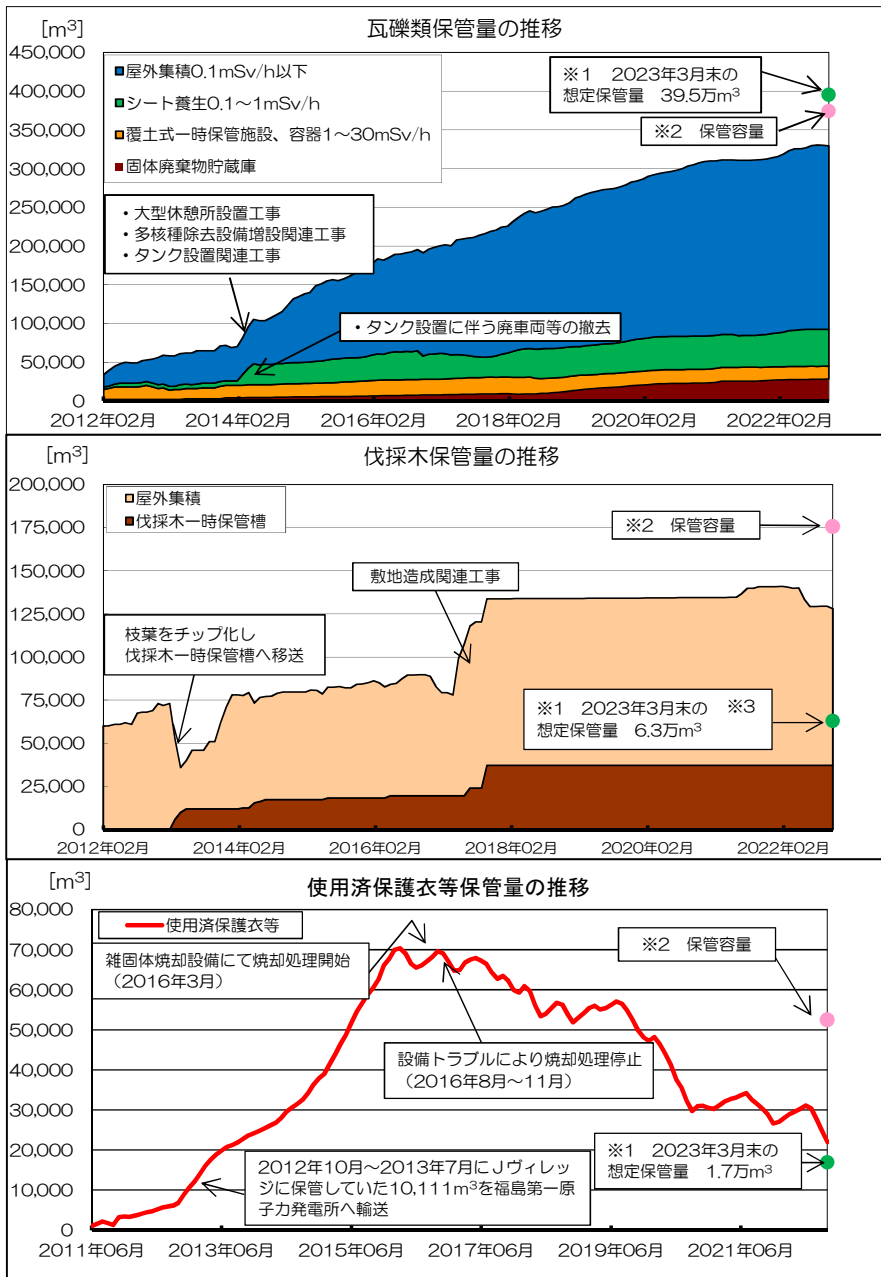
水処理二次廃棄物の管理状況(2022.11.3時点)

分類	保管場所	種類	保管量	前回集約からの増減 2022.10.6 - 2022.11.3	保管量/保管容量 (割合)	トピックス	
水処理 二次 廃棄物	使用済吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	779 本	0 本	5,453 / 6,308 (86%)		
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	254 本	0 本			
		第三セシウム吸着装置使用済ベッセル	13 本	0 本			
		多核種除去設備等保管容器	既設	2,007 基			+10 基
			増設	2,070 基			+10 基
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	高性能	91 本			0 本
		多核種除去設備処理カラム	既設	17 塔			0 塔
	モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類		222 本	+1 本			
廃スラッジ 貯蔵施設	廃スラッジ	437 m ³	-62 m ³	437 / 700 (62%)	・造粒固化体貯槽(D)周辺の除染作業を実施中		
濃縮廃液タンク	濃縮廃液	9,345 m ³	-23 m ³	9,345 / 10,300 (91%)	・タンク水位の変動は、計器精度±1%の誤差範囲内(現場パトロール異常なし) ・水位計0%以上の保管量： 9,245 m ³ ・タンク底部～水位計の保管量(DS)： 約 100 m ³		

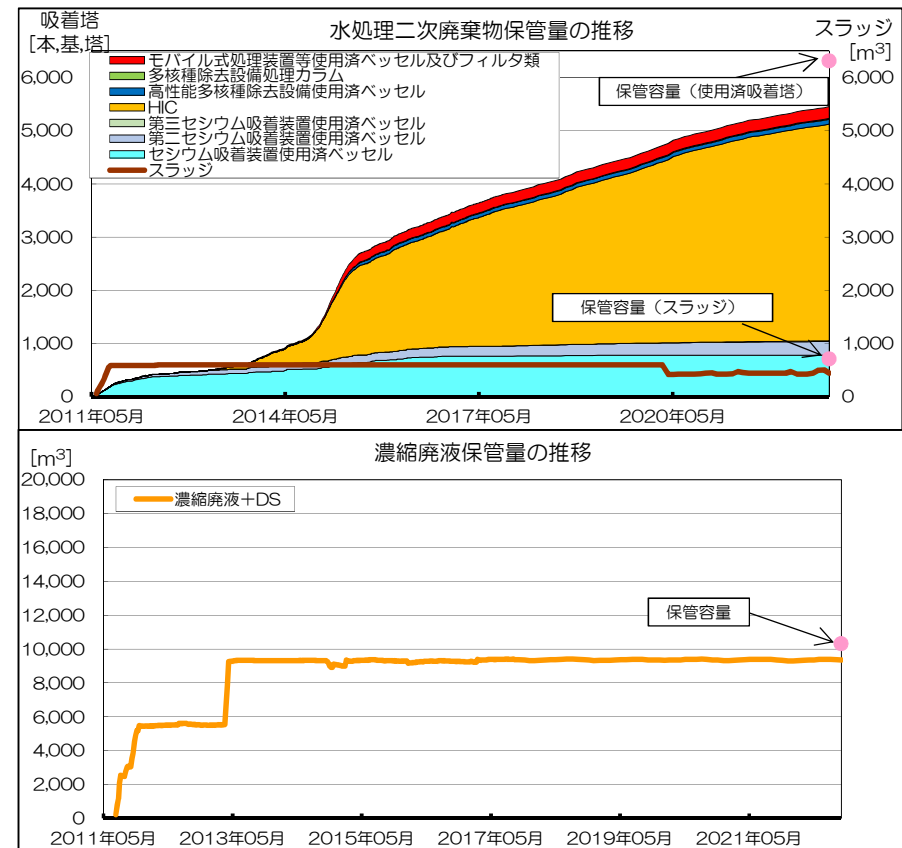
福島第一原子力発電所 固体廃棄物等保管エリアの構内配置図



瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2022.10.31時点)



水処理二次廃棄物の管理状況(2022.11.3時点)



※1 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管量(想定)は、実施計画(2022年10月27日認可)の予測値を示す。
※2 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管容量は、運用上の上限を示す。
※3 増設雑固体廃棄物焼却設備の竣工遅れに伴い見直し予定